

「新しい総合計画（素案）に関する説明会」結果

市町村名	名張市	開催場所	薦原公民館
開催日	9月22日(月)	開催時間	19:30～21:30 (2時間)
参加者数	28名		
説明者	名張市長、 秘書室長、企画財政政策室長 総合企画室長 他	【備考】	

1. 開会（司会）【19:30】

2. あいさつ

- ・ 地区代表区長幹事

- ・ 市長【19:35～19:50】

3. 出席者紹介（司会）

4. 事項

- ・ 総合計画素案の概要説明（山口室長）【19:55～20:25】

- ・ 質疑【20:25～21:30】

Q(参加者)内容が高度。子どもに漢文を読ませて感想を言わせるようなもの。以前に比べ、横文字、カタカナが少なくなったことは評価できる。まだ基本構想の段階ではないと思うが具体性に欠ける。山添村と交流といわれても、県道の状態を見ても、奈良県側と三重県側では大きな差がある。上笠間名張線にしてもいつできるかわからない。桔梗山添線も県の予算も毎年削られている。後の見通しがまるきりない状態である。

A(市長)田川県政の最終年度ぐらいから、やっと県境を理解してもらえるようになりました。それまでは費用対効果がいわれるなかで、県内の道路でもっと混雑している道路があるということを正面にだされ、周辺地域というか県境道路はおろそかにされてきたという経過があります。しかし、それ以降は徐々につけていただけるようになりました。奈良名張線、平井亭前のネックになっていた部分、上笠間八幡名張線の工事困難でない部分は拡幅させていただきました。桔梗山添線にいたっては側溝のふたをさせていただいた程度ですが、今度、鷓山の市道とふるさと農道を結ぶ線を計画しています。

Q(参加者)名張川、小波田川は清流のように書かれているが、だんだん汚れてきている。とても清流とはいえない。また、地産地消というが、市立病院、皇學館大学では名張の米が使われていないのでは？ 農協にも責任があるかもしれないが、もっと行政で対応していただきたい。

A (市長)市立病院は地産地消です。皇學館大學については要請していきます。小学校は今年から伊賀米コシヒカリを使用しています。

Q (参加者)地域通貨とは？

A (市長)地域だけで通用する約束事の通貨です。やり方は二通りあります。ひとつはほんとうに通貨をつくり、流通させる。もうひとつは時間の貯蓄。例えば2時間奉仕すればスタンプを二つ押す。それを自分が病院などに送ってもらいたいときに使うというやりかたです。そういったシステムを使用しているボランティア団体もあります。

Q (参加者)薦生の川原では桜はきれいに咲くが、草が茂っている。ボランティアで草刈をしており、それに対する助成を少しいただいているが、責任上やっているだけで、大変苦になっている。

赤目滝は観光地として有名だが、滝までの道が混雑しなかなか辿り着けず、二度と行きたくないという声も聞く。

旧市街地は夜7時ごろになると、電気のついている店は2、3件しかなく、真っ暗。こんな状況のなかで、ここに書かれている計画が本当に進められるのか？

Q (参加者)川原では、春はなんとか桜の花を見ることができる。今彼岸花が咲いているが、その周りに草が生い茂り入っていけない。大阪などでは河川を利用した公園がある。それについて木津川上流事務所の課長と話し合ったが、国はお金がないので、名張市に移管して名張市でやってもらってはどうかと言われた。ぜひ市の方で進めていってほしい。

A (市長)管理者はあくまで国土交通省で、名張市に移管するというのは難しいと思います。草刈など管理を住民の方に委託していただくという事はできると思います。

Q (参加者)お金がないので(委託)できないと言われた。

A (市長)今度、機会があるので河川敷の草刈について確認します。

Q (参加者)草刈だけでなく、なんとか河川敷を別の用途で利用する方法を考えてほしい。

Q (参加者)別の用途で整備しても管理が難しい。雲出川の河川公園もきちんと管理されたのは数年だけだった。

A (市長)雲出川も周辺にゴルフ場が数十箇所でき、護岸工事をしても河川が氾濫して、使えない状態になっています。

赤目滝の道路のこともお話に出ましたが、地域の皆さんに入ってくださいルート決定をしていただこうと考えています。しかし地権者のかたとの協議のなかで、今はまだ進んでいません。

旧町の活性化については、地区の方でも考えていただいています。具体的な施策はありません。具体的な施策を入れて、何年度までにこうしていこうという数値目標をたてていきたいと考えています。

Q (参加者)8ページの地域ごとのまちづくりビジョンの策定をすすめるということだが、どの程度まで計画に反映されるのか。例えば地域づくり委員会で提案する場合に、どの程度まで検討していけるのか？

A (総合企画室長)単位は現行の地域づくり委員会の14地区と考えています。ビジョンの内容については、薦原地区はどういったまちを目指していくか基本的なまちづくりの

方向を議論いただき、方針の部分の固めていただきたいと思います。具体的な事業は様々に展開いただけていますが、もう一度今後のまちづくりのあり方について議論いただければと思います。例えば薦原に大きな文化会館をつくるという計画を地域でつくっていただくのは結構ですが、計画に反映させていただくには行政との整合性ということもあり、難しいと思います。しかし基本的には地域のみなさんで考えていただいたものをできる限り反映していこうという考え方です。具体的な計画は例えば地域福祉計画などに反映させ、総合計画ではまちづくりのビジョン、方向を反映させていただきたいと考えています。いつまでにしなければならないというものではありませんが、できれば数年のうちに考えていただければありがたいと思います。

Q(参加者)赤目などで長い時間をかけて計画を進めたが、実際は実現できなかったのでは？

A(総合企画室長)これまで国津のアララギプランなどいくつか計画ができており、できれば計画に反映させていただきたかったのですが、各地区の取り組みにばらつきがあります。これから先、差がでるのはいたしかたないと思いますが、スタートの時点では行政の考えたものを参考にさせていただいて、ある程度そろったところで総合計画に反映させていこうと考えています。赤目のお話が出ましたが、中長期的に取り組まなければならないものもあり、すべて計画に盛り込めるわけではありません。また、行政が取り組むべき事業もあれば、住民が主体的に取り組んでいただかなければならないものもあります。

Q(参加者)3ページ、市民の誰もが生涯を通して自らの夢に挑戦しながら……非常にいいことだが、青少年が夢を持っていけるような具体的な施策を。

8ページ、地域づくり推進プランは地域福祉と連動してくるのではないかと。健康福祉課で検討していただいているが、もう少しみんなで支えていく組織をつくっていただきたい。支援センターとは？

人を大切にすると社会の創造ということで、政府も1万ほどのグループホームを推進していくといっている。その中で自由に社会参加ができるように、また知的障害、精神障害に対する差別待遇をいい方向で計画性をもっていただければ。

A(市長)青少年に夢をとということで、地域福祉計画の中では子育て支援をもっとも大きな柱にしています。おっしゃったとおり、地域福祉計画は狭義の福祉を具現化していくためのもので、総合計画と連動しています。地域づくり推進プランの中に出てくる支援センターは今年立ち上げに向けて準備しているものです。これまでいろんな団体が銘々に活動いただいていたのですが、センターに登録していただき、市民と行政をつなぐ窓口として、立ち上げます。

Q(参加者)現在、区長をしているが、16年度から公民館主事が引き上げられると聞いている。なんとか残してもらいたい。

A(市長)公民館の民間委託は改革項目のひとつです。弾力を持った運営をしていくという中で、主事を1人引き上げれば300万交付するというので、手を上げてくれる地域もあります。先進地では生涯学習施設というだけではなく、まさにまちづくりの基地としてうまくいっている自治体もあります。目標としてはありますが、地域の中で事務をする人がいない場合は、無理に引き上げるというわけではありません。

Q(参加者)最近、猿や猪が農地に出没して困っている。名張市の考えとしては、有刺鉄線

に電気を通す設備をつけるなど10万以上の費用を使えば、5万の補助が出ると聞いている。一時的な効果はあると思うが、猟友会に働きかけ数を減らすようなもっと根本的な対応を考えてもらえないか。

A(総合企画室長)有害鳥獣についてはそういう方法も考えています。ただ根絶やしにするというのではなく、行政の基本的な考え方としては、調査をして適正な数を把握し、共生していくような方向で考えています。

Q(参加者) 税収の減などがいわれているが、企業と商店の共存というようなことは計画の中に盛り込まれているのか？

A(総合企画室長) 具体的な施策までは踏み込んでいませんが、農林業の振興、産業の振興を進める施策をまちづくりと一体的に展開していきたいと考えています。また、税収は企業ほど上がらないかもしれませんが、若者の雇用などを考えると福祉、教育施設のほうが現実的です。

Q(参加者) パブリックコメントには疑問を感じる。日常市民が窓口で言っていることそのものがまさにパブリックコメント。それをいかにくみ上げていくかという仕組みを整えるべき。

A(市長) おっしゃるとおりです。その部分については担当がご意見を反映させるべく努力しています。パブリックコメントでもシンプルでいい意見もいただいています。

Q(参加者) 区長幹事会で決まったことと議会で決定されることがまるきり違う場合がある。

A(市長) 首長の直接対談、この説明会もそのひとつですが出前トークなど直接みなさんのご意見を聞かせていただく場を設けています。

5. 閉会

パブリックコメントで、ご意見をお寄せいただきまようによろしく申し上げます。(司会)